

開催

令和4年
1月12日

第2回 議会広報モニターと 意見交換会

みんなで「議会だより」を育てよう

4名の議会広報モニターの方に参加をいただき意見交換会を行いました。コロナ禍で町外へ研修や視察が行えない中、モニターの方々からのご意見は参考になるものばかりで、これからの編集作業の励みになりました。



いろいろな意見が
飛び交う
貴重な時間でした

広報モニターから

町広報と議会だよりの 差別化について

- 表紙から、町広報紙か議会だよりが見分けが付きにくい。
- 町民の税金がどう使われているのか気になるので、詳しく情報を載せるのが議会。



その他のご意見

- 予算や決算で、国や県からの補助率は何パーセントあるのか伝えて欲しい。
- 一般質問…いつ、どこまでに、何をするのが見えない。(感想)

みんなで

考えよう

次号を楽しみにするには どうしたら良いか。

- 一般質問…言いつばなし、聞きつばなしの報告を載せるのではなく、「これからこうしたい！」のページを設けてはどうか。
- ストーリー性を作ってはどうか。
- 募集企画→応募型にして町民とコミュニケーション、仕組みづくり



★この他にも議会だよりについて、読みたくなる、手に取りたくなるような議会広報紙になるように、多くのアイデアが出されました。

こんなところに行ってきました 議員見聞録

レポート
第5弾

ワークベース那須&お試しサテライトオフィス黒田原の巻

町は(株)那須未来の事務所として貸し出していた町づくりセンターの1階部分をコワーキングスペースとして整備。テレワークの中心施設として、交流人口の増加、将来的な企業誘致、移住定住へとつなげる目的の施設です。

4月7日より本格稼働
地方創生テレワーク交
付金補助率 2分の1

<1階> 約500㎡ フリー16席 個室スペース(2人) 個室ブース



町観光商工課が役場庁舎から移転



- 清潔感があり開放的なフロア
- Wi-Fi環境完備
- トイレ、授乳室、自販機、コピー機
- フリー席は1時間から1カ月の単位で利用可

<2階> 約375㎡ 会議室はもちろん一定期間居住するための設備など完備

- 2階部分はお試しサテライトオフィス第2弾として整備。長期(最大1週間)でも快適に仕事ができる。
- 2階へはエレベーターがあり、バリアフリー対応。



ゆったりとした間取り

異なる職業や仕事を持つ利用者たちがオフィス環境を共有し、交流できるのが特徴です

東日本大震災、近年多発するゲリラ豪雨、そして新型コロナウイルス感染症など企業は災害への備えが切実な問題となっています。あわせて働き方の多様性。テレワーク、ワーケーションにも注目が集まっています。都心とは異なる環境で仕事に取り組むことにより、新たな発想が湧き、よりよいコミュニケーションが生まれることが期待されています。那須はまさにうってつけの環境を有しています。機をのがさず那須をPRしていく事が大切になってきます。



キッチンも設置



仕事の疲れを癒してくれます

行ってみた感想

- まずは利用者を増やす工夫が必要。また町の魅力をPRし、単に交流の場にならない取組みを。
- 学生に対する企業説明会やイベントの会場など有効活用を。

軽食をとる場所も欲しいね。

料金も手ごろだね。



観光商工課に用事がある人への配慮が欲しい。